# vol.41

#### 公益財団法人日本教育公務員弘済会

わたしらしく — 巻頭インタビュー — **片岡 孝太郎** 

特集

#### 学びを広げるICT

それぞれの教育現場で

#### 心に残る子どもたち

宮城県仙台第三高等学校 校長 佐々木 克敬 山口県下関市立豊浦小学校 教務主任 西田 智行

教職員の健康を応援 (健康(第1回) 日常の疲労を残さない簡単な方法 腹筋 善之介 My Second Life 〈vol.11〉 **児童文学作家をめざして** 尾崎 順子

わたしたちの学校自慢 専門高校シリーズ〈vol.6〉 千葉県立 松戸向陽高等学校・福祉教養科



巻頭インタビュー

孝岡郎郎



「廓三番叟」傾城千歳太夫

#### 片岡 孝太郎 かたおか たかたろう



1968年1月23日 京都府生まれ。

形の中が見るが認力となれる。 歌舞伎界の次代を担う女形の一人。上方歌舞伎の 継承にも力を入れている。芸風は気品があり格調の 高い落ち着いた演技の実力派。お姫様や娘役は定評があり、近年は世話女房役・女武道といわれる強い 女の役や時代物でも観客を魅了する。映画やテレビ での活躍も多く、ハリウッド映画「終戦のエンペラー」 (昭和天皇役)、テレビドラマ「白い巨塔」(佃友博 役)、「相棒 season20 元日スペシャル」(政調会長 役)等、俳優としても活動の幅を広げている。

#### 小学校時代の強烈な記憶

今でも思い出すたびに胸が熱くなる、小学校のときに 聴いた校長先生のお話があります。「青函連絡船が沈没 したとき、奇跡的に助かった親子がいました。どうやって 生き延びたのか後に尋ねられた席で、母親はこう答えま した。救命胴衣が足りなくなりもうだめだと諦めかけたと き、これを使ってくださいと自分の救命胴衣を渡してくれ た牧師さんがいたのです。その方は帰らぬ人になりまし た。その牧師さんのおかげで私たちは生きることができ たのです」という内容でした。その牧師さんは校長先生 の親友だったそうです。その話をされた後に校長先生は、 「あなたは誰かのために死ぬことができますか」と僕た ち子どもに尋ねられたのです。誰かの役にたつこと、誰 かのために命をも投げ出すこと。それはどういうことな のか、子どもなりに懸命に考えたことを憶えています。

小学校時代の経験は強烈に記憶に残っていて、学校行事で行った異学年での5泊6日の合宿「雪の学校」では、お風呂の順番で縦社会を学んだり、雪の中を橇で食事を運ぶときに転んで食事を無駄にしてしまったり、辛いことも励ましあって乗り越えたりと、上級生や下級生たちと力を合わせることを学ばせていただいたと思います。

#### 稽古と学業の両立

5歳で初舞台を踏みプロとなったのですが、お稽古と学 業の両立は大変でした。歌舞伎の稽古事は多く、浴衣の着 方から正座の仕方、礼儀作法、腹式呼吸による呼吸法、演 技や日本舞踊の基礎、せりふや立ち回り、子どもといえど も容赦のない世界です。プロと認められたのちは、小学生 でも夜9時の幕が降りるまで帰ることはできません。小学 3年生頃だったでしょうか、学校の勉強が苦手になってき ましてね。家庭教師がついたのです。夜9時頃に劇場の楽 屋に迎えに来て、車で45分くらいの自宅に戻ってから勉 強です。移動時間だけは何も考えなくていいと言われた のを覚えています。唯一のんびりできる時間でした。家庭 教師は当時大学生。夏休みになると実家のある三重県四 日市市に帰省するのですが、なぜか僕も付いていったの です。中学生になってもそれは変わりませんでした。家庭 教師のお兄さんのご両親にも可愛がっていただき、海に 蟹を獲りに行ったり釣りをしたり。鈴鹿の山や養老の滝に も行きました。舞台人の両親とは一緒にできない体験を、 家庭教師の実家の皆さんのおかげでさせていただきま した。かけがえのない、子どもらしい夏休みの思い出です。

#### 15歳の決意

勉強は苦手でしたが、築地にある稽古場には真面目に 通っていました。人の3倍やって一人前という不器用なタ イプでしたが、愚直に稽古を続けました。本当は飛行機 が大好きで、戦闘機のパイロットになりたいと思うことも ありましたけれど(笑)。

中学3年生のとき、父親からどの道へ進みたいのかと聞かれました。義務教育後、15歳からは自分の意思で選択させるということだったのでしょう。歌舞伎の道へ進みたいと思っていること、高校には行きたいことを伝えました。この家に生まれなければできない歌舞伎という世界へ、意思をもって踏み出したのはこの時からですね。高校に進学してからは、より一層稽古に邁進しました。

高校2年生のときに参加させていただいた二か月に及ぶ市川團十郎襲名披露記念アメリカ公演は、まさに大舞台。僕の宝といえる経験になりました。先生は、中間試験の成績を「予想点」でつけてくださいました。忘れられない通知表です。

#### 女形の道へ

女形の道を選んだのは、先代中村芝翫のおじさまから 勧められたことが大きいかもしれません。「松嶋屋」はも ともと立役の家系。小さいときは立役も女形も両方やる のですが、20代前半の頃かな、芝翫のおじさまが「女形 になれよ」って言うのです。女形は身体が大きすぎても 小さすぎても出来ないし、お前は丁度いい大きさだ。世 代的にも女形になったほうがこの先いいぞと。その当時、 女形だけをやる先輩や後輩がいなかったこともあったの でしょう。自ら父に話しました。「僕を立役にしようと育て てくださったと思いますが、時代の流れとしては女形が これから必要になると思うので、自分は女形をやりたい と思います」と。あれから30年が経って、芝翫のおじさま が言ったとおりになりました。おかげさまで重宝がられて います。女形として日々心掛けていることは、礼儀作法 でしょうか。女形に限らずですが、礼儀をわきまえること は基本中の基本。どの世界でもきっと同じですね。

#### 日本の誇りと歌舞伎

2008年、歌舞伎は世界無形文化遺産のひとつとして登録されました。その一方で、衣装を染める職人さんがいなくなり、伝統的な着物の色を出すことができなくなってきたという現実もあるのです。職人さんだけでなく、繊維を染めるための自然の花や樹液が国内で採れなくなるなど、歌舞伎をとりまく環境が年々厳しくなっています。舞台で履く草鞋の藁がない、うちわや扇子づくりに必要な竹がない、三味線の8割は外国産。浴衣をはじめ、着物を自分では着ることができない日本人も増えてきました。着物は日本の民族衣装と思うと、寂しく感じますね。



「祇園祭礼信仰記 金閣寺」雪姫

着物が着られないだけでなく、日本という国の伝統文化を自慢できない、何を外国の方に自慢したらいいのか分からない、という声もきこえてきます。年に一度、海上自衛隊幹部向けの講座に講師として招かれるのですが、海外に赴任したときに「お国自慢」ができるようにという講座の一環なのです。出雲阿国から始まったといわれる日本の歌舞伎は、長い伝統の上に革新を続けてきました。日本の伝統文化を、胸を張って自慢してほしいと思っています。

この数年のコロナ禍で、先生も子どもたちも生の舞台 に触れる機会が少なくなったことでしょう。デジタルが進 むことは時代の流れではありますが、ぜひ生の芸術に 触れることを止めないでほしいと願っています。歌舞伎 は奥深い日本文化です。演者だけでなく、長唄に浄瑠璃 といった歌舞伎音楽に、「すっぽん」や「迫り」、「廻り舞 台」といった舞台の仕掛け、火鉢や行灯、煙管などの小 物に美しい舞台衣装、隈取り等の独特の化粧など、舞台 から醸し出される伝統文化の匂いを、五感で丸ごと感じ ていただきたいですね。舞台は一期一会。先日、鑑賞会 で劇場に来てくれた子どもたちが、身を乗り出して舞台 に見入っている姿はとても印象的でした。 先生方もぜひ 日本の伝統文化の歌舞伎に触れていただき、この伝統の 灯を子どもたちに受け継いでもらいたい。歌舞伎俳優の 一人として、そう願ってやみません。これからの夢ですか。 日本全国、津々浦々に、生の歌舞伎を届けることです。



読者の方から抽選で3名様に、片岡 孝太郎さんによる直筆サイン色紙をプレゼントします。

応募は、はがきに①住所、②氏名、③電話番号、④ご所属の学校名(組織名)、⑤本誌の感想をご記入のうえ、以下の宛先までご郵送ください。 応募宛先:〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-6 (公財)日本教育公務員弘済会「きょうこう vol.41 プレゼント」事務局

帝 切:2023年1月31日(火)必着

※当選者の発表は、色紙の発送をもって代えさせていただきます。

## 学びを広げるICT

#### それぞれの教育現場で

文部科学省は、「もはや学校のICT環境は、その導入が学習に効果的であるかどうかを議論する段階ではなく、鉛筆やノート等の文房具と同様に教育現場において不可欠なものとなっていることを強く認識する必要がある」(新時代の学びを支える先端技術活用推進方策:最終まとめ)と述べている。

端末配置も進んだ。全国の公立小中高校の端末1 台あたりの児童生徒数は2016年までは6人台だったが、 コロナ感染症によるGIGAスクール構想の前倒しにより、 2022年3月時点では0.9人となっている(共同通信集計)。

学習用のコンテンツをタブレット端末などで操作する「デジタル教科書」も、2024年度から順次、小中学校の英語と算数・数学で導入されることになった。中央教育審議会の作業部会が今年8月25日、文部科学省が示した方針を大筋で了承したのだ。当面は紙との併用だが、学校教育のDX(デジタルトランスフォーメーション)がようやく本格化する。まずはネーティブスピーカーの音声再生機能の高い英語から、国費負担で導入。英語ではこれまで、教員が読み上げる板書の英文を見ながら児童生徒が一斉に繰り返していたが、デジタル教科書では音声機能を使い、児童生徒一人ひとりが確認したい英文や単語の発音を繰り返し聞くことができる。尚且つ、インターネット上にある多様なコンテンツも活用でき、児童生徒が主体的に学習に取り組むツールとしても期

待されるところである。

人口約1,000人の村でもデジタル化は進んでいる。 デジタル化を進めれば、山間部の学校でも多様な学習 機会を確保しやすくなる上、反復学習も容易になる。 地方と都市部の教育格差への懸念もある中、デジタル 化は心強い格差是正ツールにもなり得ると考える教員も いる。その一方で、児童生徒に集中して考えさせたい 場面においては、紙に優位性があるという比較研究も 出ている(群馬大・柴田博仁教授)。検索機能に慣れて しまう危険性についても言及しており、「紙とデジタルの 利便性は異なり、それぞれの特性を理解することが大切 だ」と述べている。視力低下や眼精疲労など健康面へ の影響も心配されており、活用法についても模索中だ。

教員が困ったことについての文部科学省の調査によると、「デジタル教科書を活用した教科指導方法の検討」が54.4%で最多。「紙とデジタルの使い分けが分からない」が40.4%、「フリーズ、エラー表示された時」、「児童生徒が授業と関係ない操作に集中することがある」を選んだ教員が各50%近くだった。通信環境の整備も課題である。複雑な機能が増えれば通信環境の負荷も増え、トラブルが発生する恐れもあるだろう。

各地の教育現場では、様々な工夫と実践が続く。今回 は特色ある公立3校を取材。それぞれの教育現場の実 践をお届けしたい。



#### 東京都八王子市立横川小学校

市の西部には高尾山が位置し、東京都心からアクセスしやすいことから年間を通じて多くの観光客・登山客が訪れる八王子市。人口は約58万人。2015年4月1日には東京都初の中核市に移行。大学も23校移転するなど有数の学園都市としても知られている。

横川小学校は、八王子市のほぼ中心部に位置する児童数345名の中規模小学校だ。校区の横川町は世帯数約5,000。 人口約10,000人のエリアから児童は通学している。

## 児童が主体的に学び、「わかる」「できる」を実感できる指導法の工夫~ICTの活用を通して~

横川小学校のユニークなICTを活用した授業研究の成果は、横川小学校から異動した教諭たちによって他校でも実践され、網の目のように広がりつつある。学習用端末はノートや鉛筆と変わらない「文房具」のひとつとなり、子どもたちの発想を次々と授業にも活かしているのだ。ベテランも若い教諭も常に切磋琢磨し、「もっと楽しく」「もっと分かりやすく」とそれぞれの得意分野を端末に落とし込んでいく。しかも落とし込んだ方法を子どもたちに強制することはしない。「こんな方法もあるよ」と子どもたちが自由に選択できるように導くのである。

その先頭に立っているのは加藤方浩校長。「校内を毎日ぐるぐる歩き回る校長」としても知られる名物校長である。校舎は4階建てだが、授業の様子を毎日みて歩く。毎日4周はするというから、子どもたちも教師たちも授業を校長が覗いていても気にしない。慣れたものだ。加藤校長は、授業中の教師と子どもたちの様子をみて、「こんなのがあったら便利かも」「先生が説明しやすくなるかも」と気づいたことをすぐにソフトに反映。翌日には、「こんなの作ってみたよ」と担任に見せるのだという。

加藤校長は振り返る。「GIGAスクール構想によって一

人一台の端末がくると聞いてから、どういう研究をするかを先生方と話し合いました。今の時代、ECやICTは子どもたちにとっては当たり前。それなら、端末をインフラにしてしまおうと。つまり文房具扱いです。一人一台でなかったときには、登校できない児童には動画を配信するだけの一方通行使いでした。臨時休校の時期には、子どもたちを元気にしようと、先生のメッセージ動画を作って送ったり、家庭での自習に役立つ学習用動画を作って送ったりしていましたね。それが一人一台端末になることで、教諭たちの姿勢もぐっと変わっていきました。」





加藤方浩校長



児童からの手紙や自作の新聞

#### 端末による個別最適化の学び

きっかけは、端末操作が得意な教諭がパワーポイントで「ひらがなドリル」を作成したことだった。紙で個別最適化の学びをつくろうとしたら、100人の児童のためには100種類のプリントを準備しなくてはならない。ならば端末で個別最適化の学びを支えればいい。そう考えた校長は、計算に特化したソフトを自ら作ることにした。校長手づくりの算数ドリルソフトは、横川小学校ホームページから無料でダウンロードできるので、ぜひ見ていただきたい。





この算数ドリルで特筆すべきは、設問から答えを出すまで の過程がみえること。算数は、答えが正しいか否かだけで判 定されるが、このドリルでは、どこを間違えたのか、なぜ間 違えたのかが論理的にわかる仕組みになっている。だから、 「ここで間違えた」「もう一歩だった」と、児童自ら理解して 次に進むことができるし、教える側も児童がどこで躓いてい るのかが分かるというわけだ。

1年生から6年生まで段階に応じた算数ドリルの他にも、かるた、作文、四文字熟語、そして英語のスピーキングも校

長が開発。誰もが、どこにいてもダウンロードして使えるように公開している。「かるた」は相手と対戦できる仕組みもあり、児童が描いた八王子や高尾山の絵や文字をスキャンしてあるため、児童たちは楽しみながら地元の名所も覚えられる。英語のスピーキングは教諭も夢中になる出来栄えだ。作文の学習においても、「知識・技能」「思考・判断・表現」の向







上のために段階がつくられ、主語と述語の関係、修飾と被修 飾の関係に気をつけて文章を構成することや、相手に伝え るために必要な情報を結びつける力を導けるよう工夫され ている。校長の手作りソフトはゲーム感覚を取り入れ、楽し みながら学ぶことができる秀逸なソフトだと評判なのである。

#### ICTの醍醐味と教育の本質

「Google Meet(以下Meet)」を使っての授業参加も当たり前の光景になっている。教室に入ることに心理的に抵抗感のある児童は、図書室から授業に参加することもある。また、ある病欠の児童は自宅から参加し、班の話し合いにも参加。休憩時間には欠席している児童同士がMeetで話をしていたりする。

Meetで繋がることはもはや当たり前で、八ヶ岳に行く移動教室でも、学校とMeetで繋いで現地のインタビュー撮影。このインタビューの様子は、翌日のお昼の放送で全校放送された。この「Meet中継」も児童の発案だった。コンパスで円を描くようにツールとして端末を使いこなす子どもたち。校長をはじめとする教諭陣も、実に楽しく工夫をして情報交換し、各自実践する。そして効果を確かめ合う。

「はじめから効果があるかどうかは分かりません。分からないから努力し生み出すのです。教育の本質とは、その子の能力を伸ばすこと。アナログでは輝けなかったけど、デジタルだと輝ける子がいる。インフラが充実することとは、選択肢が広がるということだと思います。新幹線で行きたい子もいれば、鈍行列車に乗りたい子もいる。どちらを選んでもいい。それがICT教育の醍醐味ではないでしょうか。」

副校長の菅野氏も、ICTインフラを生み出す一人だ。「本校のICTの特徴のひとつに、子どもとパソコンだけにしないという点があります。教員の姿も画面に映るようにして、共同して何かをするという授業を心がけているのです。デジタルインフラとともに、挨拶をきちんとする、靴を揃える、ついでに友だちの靴も揃える、という躾も重視しています。自立するための基本を押さえるということは小学校の重要な役割ですから。」

教育(エデュケーション)と娯楽(エンターテイン メント)の融合・エデュテインメント

これからの教育には、エンターテインメントの要素が必要

だと加藤校長は強く語る。「スマートフォンを嫌々使っている人はいないでしょう。学習指導要領の下で、若者の感覚はとても大事。自由な発想や多様性ということが今最も求められていることだと思います。先生たちも自分の専門の分野が生かせないとつまらない。自分の力を発揮するためにも、スマートフォンを使うようにICTを楽しんでほしいですね。子どもたちは難しいと感じるだけで、避けていくようになります。一方で、楽しく分かりやすく成功体験を積み重ねていくことで、自信を取り戻していくことも多いのです。」ICTを活用した授業づくりに特に熱心なのは、ベテランといわれる中高年の先生たち。若い先生たちと一緒になって、ICT活用授業を楽しんでいる姿が印象的だ。校長室の扉はいつもオープン。誰もが自由に出入りしては、校長となにやら楽しそうに話し込んでいる。

#### 日々全職員で取り組む実験的授業

児童たち一人ひとりの「わかる・できる授業」と学力向上に向けて、ICTを活用した実験的授業に全職員で取り組む横川小学校。自由で創造的な活動を積極的にとり入れ、子どもたちの情報活用能力の向上を図り、学習の個性化や個別最適化をした学びを日々実践。そして、主体的、対話的で深い学びのための指導の工夫について研究し、思考力・判断力・表現力を向上させていく。そしてまた、子どもたちからのICT活用の提案を学校側がしつかりと受けとめ、実践し検証するという学校の姿勢は、保護者や地域の理解を促し、GIGAスクール構想実現においても前向きな循環を生みだしている。東京都教育委員会の情報教育研究指定校として、今後も情報教育の研究を一層推進し情報発信を続けていく。



副校長の菅野竜也さん(左)と校長の加藤方浩さん(右)

#### 新宿区立新宿養護学校

東京都新宿区には、小学校29校、中学校10校、特別支援学校1校、計40校の学校があり、約780名の教職員が在籍。約11,700名の児童生徒が学んでいる。都庁を構え、2021年の東京オリンピック・パラリンピックの中核となった新国立競技場があるため、通信環境へのサイバー攻撃に対する警戒意識は高く、外部との送受信にはセキュリティーそのものも高く設定している区である。

東京都庁、新宿中央公園に程近い緩やかな丘の上に、 新宿養護学校はある。肢体不自由の障がいがある児童 生徒が在籍する都内唯一の区立特別支援学校だ。「重い 障がいがあっても地域で子どもを学ばせたい」という保 護者の運動で、1960年に鶴巻小学校内に開設されたひ まわり学級と、1962年に牛込第二中学校内に開設され たひまわり学級が母体となり、1978年に開校した。通学 のほか、通学が困難な児童生徒のために訪問学級も設 けられており、現在、小学部23名・中学部13名、計36名 が学ぶ。うち7名が訪問学級の児童生徒で、専任の教諭 が週3回自宅や病院を訪ね学習支援を続けている。

また、コロナ感染症による「学校閉鎖」が増える都内公立学校において、クラスターを出さなかった新宿養護学校の安全衛生対策は全国からも注目されており(2022年9月現在)、家庭と学校が一丸となって教育に向かう姿勢は、日常の学校生活と校内研究にもみてとることができる。



新宿区立新宿養護学校と都庁

#### 新宿区教育委員会との共同研究

その一つが、ICTの校内研究だ。新宿区教育委員会と の共同研究校として教育課題研究校の指定を受け、「特 別支援学校におけるICTを活用した言語能力の育成 | と 題して令和4.5年度の二年間にわたる研究が始まってい る。新宿区教育委員会からの課題は、「新宿区版GIGA スクール構想の実現を目指して~導入から日常的な活用 に向けた取り組み~」というもの。門脇伸也校長は、「学 習指導要領改訂において、言語活動の充実、思考力・判断 力・表現力の育成が大切であり、とりわけ肢体不自由のあ る児童生徒においては、表現する力の育成が重要である ことが示されています。本校においては言語能力の育成 のために、話す・聞くだけでなく、児童生徒が自らの意思を 伝える手段として、そして他者とのコミュニケーションをと る手段としてICTを活用しています。一人ひとりの表情や サインを受け取り、障がいによる認知・表現の困難を支援 できる利用環境の整備も進めているところです。新宿区 との共同研究は、児童生徒の学ぶ喜びを支える新しい ソフトの提案も生み出していける可能性があると考えて います | と語る。

同校では、平成30年度から障がいの重い児童生徒の 教科学習について研究を進めており、肢体不自由教育に おける教科の視点を生かした指導と教育課程の在り方に ついて、令和2年度より算数・数学科の指導を中心に研究 を行ってきた。この研究は、「10、100、1000という数字 を学んでも、児童が買い物に行ったときに1000円札を出 すことができなかった」という、ひとりの教諭のつぶやき から始まった。その後、新学習指導要領や指導のポイント についての研修会を開催し、算数・数学で身に付けた力を、 将来どのような場面で生かすことができるのかを、各学習 グループ単位で協議。令和3年度は、様々な教科で算数・ 数学科の内容を取り入れた研究授業を全教員が行うこと で、知的障がいの段階別・教育課程別に分類してまとめた 「まなびロードマップ」を作成した。9年間を見通した連続 性のある指導につなげていくことを一丸となり目指して いる。

こうした9年間の実践の上に、今回の「ICTを活用した言語能力の育成」研究があることも追記しておきたい。



遠隔で歴史の学習指導。日常の風景

#### 視線入力装置を体験

島根大学助教の伊藤史人氏が開発した視線入力訓練ソフト EyeMoT (アイモット) シリーズで「視線入力装置による学習」を体験させていただいた。眼球の動きでパソコン上に次々と出てくる風船を割る体験から始まり、射的、塗り絵、楽器の演奏と続く。結果はカウントされ、達成感があって実に楽しい。指導してくださったのは、小学部主任教諭の佐野敏孝さんと、病弱教育訪問教諭の森脇佑太さん。お二人とも声援を送ってくださるし、拍手もしてくれる。子どもも嬉しいはずだ。驚いたのはテクノロジーの発達。視線入力がここまでできるとは。ゲーム感覚もある。

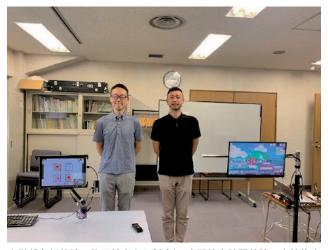
「障がいのある児童生徒のなかでも、重度で寝たきりに近い子どももいます。周りの大人たちにとっては、何もできないのではと見えてしまう重い障がいであっても、眼球が動けば文章も作れるしコミュニケーションもとれます。学ぶことを諦めなくていい。好き嫌いも言えるし、こうしたいという自分の意思を伝えられるのです。」若い先生たちの言葉は実に頼もしい。視線入力による楽器演奏は、合奏やオリジナル曲を作曲することも可能。塗り絵では画材も選ぶことができ、自由な発想で絵を描くことができるのだ。将来、ゆたかな感性による作品として著作権料を得て、この子たちの将来を支えることも夢ではない。現在、視線入力装置は2台。児童生徒の実態や指導場面にあわせ、設定や使用環境を工夫しながら行っている。



視線で絵が描ける



音を鳴らし、作曲ができる



小学部主任教諭の佐野敏孝さん(左)と、病弱教育訪問教諭の森脇佑太さん(右)

体験して思ったのは、重度の障がいがある児童生徒が 学べる環境というのは、健常児も間違いなく学びを深める ことができるという確信だった。子どもたちの可能性を引 き出し、成功体験も生み出してくれる機器。ICTがもつ力は、 想像以上に大きい。

#### 教育の原点に立つ

週3回自宅を訪ねる「訪問学級 | では、タブレット端末 などのICT機器を用いて、TeamsやZoomで通学のクラ スやグループとの合同授業を行い、病院に入院中の児童 生徒とは、Zoomでのオンライン授業を行う。新宿区内に ある東京女子医大、国際医療研究センター、慶應大学病 院小児科の3病院に入院している児童生徒を訪問しての 「病弱教育」では、iPadが世に出た2010年から院内に Wi-Fiをもっていき、病室のベッドと院内のデスクを繋い で学習を支えてきた。

「深刻な病状をかかえて入院している児童が入学式に どうしても出たいということで、病室と別室を遠隔で繋 ぎ、その子だけの入学式をとり行ったこともあります。ICT による学習支援はその子が亡くなるまで続きました。」門 脇校長は続ける。「この学校は命にかかわるところに存在 しています。いわば教育の原点。僕はいつもそう思うので す。学ぶ喜びと生きる喜び。人と繋がる喜び。どうすれば子 どもたちの今を支援し、未来に貢献することができるのか。 ここにいる子どもたちと副籍学校\*をもっと繋ぎたいし、全 国の学校とも、都内に19ある特別支援学校とも繋がって いきたい。障がいや病気があって動けなくても、遠くにいる 友達と話ができる。遠隔の学校ともボッチャの試合ができ る。苦手な教科は自分で学び直しができる。子どもたちの 可能性を広げることを支援できるのがICTではないでしょ



校長の門脇伸也さん

うか。」

そして、「目覚ましいICTの進化についていくにはエネ ルギーが必要です。若い先生たちの意欲を引き出す校長 のリーダーシップが求められています。地域や企業を巻き 込むパワーある学校経営によってICT教育も推進される でしょう。デジタル教科書の時代もすぐそこ。教育を変え ていくのは、日々の現場からです。新しい学びの未来に向 かって共に頑張りましょう」と力強いエールを贈る。令和 5年度の公開研究発表が期待される新宿養護学校の実践 は今日も続く。

※副籍制度とは、「都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・ 生徒が、居住する地域の区市町村立小・中学校(地域指定校)に副 次的な籍(副籍)をもち、直接的な交流や間接的な交流を通じて、 居住する地域とのつながりの維持・継続を図る制度」のこと。



重度脳性麻痺や四肢重度機能障がい等の運動能力に障がいのある競 技者向けに考案されたスポーツ「ボッチャ」は、パラリンピック正式種目

新宿養護学校ではボッチャを推奨しており、2021年に開催された東京 パラリンピック競技大会ボッチャ日本代表監督の村上光輝氏を毎年講 師として招き、他校とのオンライン試合も開催している。地域のPTA連 合から贈られたメダルは本物と同じ重さ

#### ホームページのご紹介

①島根大学の伊藤史人先生のホームページ「ポランの広場」 EyeMoT(アイモット)シリーズが無料で公開されており、 学校のほかご家庭や放課後デイサービスなどで幅広く 活用されています。



https://www.poran.net/ito/

②視線入力装置を使ったデザインの販売について 岩手県のMさん親子は、EyeMoTでデザインしたグッズ をオンラインや実店舗で販売しています。

https://sam-eatlab.blog.jp/archives/ 27081549.html



#### 神奈川県大和市立引地台中学校分教室

神奈川県初の「不登校特例校分教室」



分教室の入り口

不登校の生徒の社会的自立を目指す「不登校特例校分教室」が今年4月に開設された。神奈川県内の公立校では初の取り組みである。

文部科学省では、不登校児童・生徒を「何らかの心理的、 情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しな いあるいはしたくともできない状況にある年間30日以上 欠席した者のうち、病気や経済的理由による者を除いたも の」と定義している。

不登校となる要因はさまざまで必ずしも単一ではなく、複数にわたることもある。

人間関係や勉強の悩み、生活リズムの乱れや心因的な不調などといった具体的なものもあれば、自分でもよくわからないという原因不明な不登校児童・生徒も多い。

全国の小・中学校の不登校児童・生徒数は、約196,000人 (文部科学省「令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等 生徒指導上の諸課題に関する調査」)。児童生徒の全体数 は減っているにもかかわらず、8年連続で不登校児童・生徒 は増加しており、このうち54.9%が90日以上欠席している 現状である。

大和市においても、2010年の30日以上欠席している児 童生徒数から比べ、2019年には、増加傾向にあった。

不登校を未然に防ぐため、中学校全校に「不登校生徒 支援員」を配置。さらに臨床心理士などの資格を有した「ス クールカウンセラー」も中学校全校に配置し、対人関係の 不安・心理的な問題に対しての日常的な支援に力をいれてきた。学校に登校できなくなった子どもたちに対しても、大和市青少年相談室には、「スクールソーシャルワーカー」や「青少年心理カウンセラー」を配置するほか、生徒が再び登校できるよう援助をおこなう教育支援教室「まほろば」を整備している。

このように、大和市では不登校生徒一人ひとりに寄り添い、学校復帰を視野に入れた「早期対応」「早期解決」の支援体制をとっており、不登校生徒の保護者との面談や支援も継続するなど、自治体としてはかなり手厚い体制をとってきたといえるだろう。

支援を続ける中で、長期固定化した不登校生徒への支援 体制の再構築が必要になってきた。また、長期欠席している 生徒のアンケートからも、進路等の将来への不安を持ち、自 分なりの居場所を求めていることがうかがえた。市はその想 いを受け止め、中学生を対象に、学校への復帰を目標としな い新しい学びの環境「不登校特例校分教室」を開設するこ とを決めたのである。

#### 学校復帰を目指さない

新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、国の「GIGAスクール構想」が急速に進み、大和市においても、生徒への1人1台端末の配付、ICT環境の整備が急ピッチで進めら



分教室玄関横に掲げられた看板

れ、令和4年度からは、(株)リクルートのオンライン学習教 材「スタディサプリ」を全校導入し、講義動画と学習ドリルの 併用で「学び直し」と「先取り学習」により生徒の家庭学習 がさらに充実され、学校に来ていない生徒への個別学習支 援の手立てとして効果的に活用されている。

#### 教養科を新設

2022年4月、不登校特例校分教室(大和市立引地台 中学校分教室)、「WING(ウイング) | がスタート。

夢に向かって自分らしく輝き、羽ばたいていってほしい という願いを込めた愛称だ。

不登校児童・生徒の実態に配慮した特別の教育課程を 編成して教育を実施する不登校特例校として開室した引 地台中学校分教室では、「総合的な学習の時間」と「特別 活動(学級活動)」の時間の合科による「教養科」を新設 し、各教科を横断的・合科的に取り扱った学習内容や、総 合的な学習の時間、特別活動に係る体験的な学習を多く とり入れ、将来に向け幅広い教養を身に付けられるような 教育活動を実施している。

例えば、実際に自分たちで野菜を育てる。 おいしい野菜 に育てるために必要な知識を調べ、実際に育て、育てた ものをどう調理したらよいか考え、調べ、自分たちで調理 する、というような生徒自身の興味関心を体験につなげて、 将来の自立にもつなげていくという、様々な教科の横断 的な学習の時間とし、時間がかかっても、ゆっくりと進め ていくようにしている。



生徒たちが育てている野菜

#### 学校らしくない学校を

定員30人に対し、1年生1人、2年生4人、3年生8人の 男女13人が入学。9月には4人を加え、現在17人の生徒 が自立を目指し学んでいる。専任教師は4人だ。3階建て の分教室は、「教室らしくない空間 | をコンセプトに、教育 委員会が中心となりアイデアを出し合った。1階は心落ち 着くクリーム色、2階は爽やかな水色、3階は明るい薄桃 色に。市民からもピアノや大型テレビが寄贈された。野菜 を育て調理をし、興味ある本を読み、大きなホワイトボー ドにはプロ並みのアニメを描く生徒も。リゾートにあるよ うなハンモックがあるかと思えば、音を遮断し集中できる ボックス型個別学習空間もあり、自由で明るい空間だ。日 本の学校のイメージを覆すといってもいい。

生徒たちはこの明るい校内のどこで学習してもOK。3



教室内の様子。生徒が集中しやすいように仕切られた半個室空間。 パーテーションはホワイトボードとして活用されている



教室内には通常の椅子の他にハンモックも。 大きな熊のぬいぐるみもあり、明るく自由な雰囲気

階での授業を、遠隔で1階で受けることも可能だ。寝転んでも構わない。「課題に集中してくると座るようになりますよ」と、先生方の姿勢も急いでいない。

繰り返しになるが、この引地台中学校分教室は、学校への復学を目的としない。通学しなくてもオンラインでの自宅学習が認められているし、相談員等による教育相談も受けることができる。開設当初、通学してくる生徒はいないかもしれないと想定していたが、蓋をあけてみれば、今まで不登校だった生徒が、この分教室に通ってくる。調子の悪いときは自宅から遠隔で繋がることを選択するが、生徒は学校にくることを楽しんでいる様子がみられる。

#### 子どもたちの未来のために

不登校特例校は現在全国に21校。2017年2月に完全施行された教育機会確保法で、整備が国や自治体の努力目標とされ徐々に増えている。ICTを活用した学習活動を学校が認めて出席扱いになった児童生徒は、2019年度から2020年度にかけて約4倍に増え、コロナ禍の前から不登校だった児童生徒も、オンラインであれば授業に参加できた例も増加している。ICTの活用は、不登校の子どもと学校がつながる強力なツールであり、自立支援のセーフティネットとして機能し始めているといってよいだろう。こうした環境下で子どもたち自身が選択して学ぶ引地台中学校分教室の新たな取り組みは、不登校対応のセンター的機能をもち、今後の教育支援にもつなげていきたいと大和市教育委員会は語る。



左から

大和市教育委員会 教育部 青少年相談室主任指導主事 兼 係長 服部 剛さん

大和市教育委員会 教育部 教育総務課 課長 斉藤信行さん 大和市教育委員会 教育部 指導室 室長 高井文子さん 大和市立引地台中学校分教室 総括教諭 菊池敬幸さん

#### 取材後記

紙とデジタルどちらが良いか話題に上るが、学校現場ではICTが確実に子どもたちの学びを広げていた。勉強につまずいた子どもを支援し、不登校の子どもはオンラインで出席が叶い、ストレッチャーにのった障がいがある子は眼球の動きで文章を書き音楽を作曲する。創造的な学びが生まれているのだ。新宿区立新宿養護学校での視線入力装置の体験は、身をもってICTの進化を感じ取る初めての貴重な体験となった。

Society5.0といわれる時代を生きる子どもたちは、多様なデジタル機器とともに暮らし、広くICTを活用して、世界ともより近く繋がっていくことだろう。

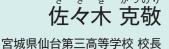
そんな中懸念されるのは、日本の学力の変化だ。経済協力開発機構(OECD)が加盟国の15歳を対象に2018年に実施した学習到達度調査(PISA)では、日本の数学的リテラシー(6位)と科学的リテラシー(5位)が上位だった一方、読解力は15位だった。

読解カテストではネット上の様々な文章を題材として情報の質を見極める力が問われたが、日本の正答率は低く、デジタル社会に適応した学力育成の遅れが明らかになった。中でも、「教室の中で情報技術を活用する」頻度と「コンピュータを使って宿題をする」頻度においては、OECD加盟国中最下位という結果に。日本は、学校の授業(国語、数学、理科)におけるデジタル機器の利用時間が短く、学校外でのデジタル機器の利用状況はチャットやゲームに偏っている傾向がある(「ネット上でチャットをする」「1人用ゲームで遊ぶ」頻度はOECD加盟国中1位)ことも浮き彫りになった。授業のDXが急務ということは、この結果からも明らかだろう。

しかし、ICTは子どもたちの可能性を導くためのツールであり、選択肢の一つであることも忘れてはならない。どんなに時代が変わろうとも、DXが進もうとも、教育の本質は変わらないのだということも改めて学ばせていただいた今回の取材であった。新学期が始まったばかりの忙しい中での対応に、心からの感謝を申し上げたい。

## 心に残る子どもたち

## いつまでも追いつけない生徒





初任の私が赴任したのは夜間定時制の男子校だった。勤労学生として通学していたのは、生徒全体の三分の一に過ぎなかった。全日制課程への進学がかなわず、私学への進学も学費負担のために諦めざるを得ず、アルバイトをしながら通学する生徒もいた。校舎は夕方の5時前に全日制の女子高校からあけわたされる。体育館は全日制の部活動終了まで使えない。夏暑く、冬はとてつもなく寒い校舎に生徒たちが集ってくる。

その中には車椅子の生徒や50歳の大手建設会社の社員、両親を亡くし弟の面倒を見ている生徒、東京の複雑な家庭状況から逃げ出してきた自衛隊員など、様々な背景を背負った生徒たちが混在していた。車椅子の生徒は、今でこそノーマライゼーションが叫ばれているが、養護学校(今の特別支援学校)からも入学を断られ、何の施設も設備もない高校へと学びの場を求めてきた。建設会社の社員は現場で部下に指示を出す際に、三角関数を理解していたい、と入学してきた。その他、いろいろな「荷物」を背負いながら寒い日も暑い日も夕方の5時半には学校へ集う。ただただ学校へ来るのだ。

生徒を乗せた総重量100kgを超える車椅子を3階 教室まで皆で毎日持ち上げる。授業中に突如ポケベル でアルバイト先から呼び出される生徒を時に見送る。 UFOを見たという生徒がいれば気象台に問合せをし、 そのやり取りをスピーカーホンで共有する。彼らの 頑張りは弁論コンクールで全国優勝したり、全国高等 学校定時制通信制体育大会で入賞したり、全日制と オープンのコンクールで1位をとったりもした。そしてそれらを祝うささやかなパーティーも、その努力の数だけあった。

彼らは何のために学校に来ているのだろう。彼らが 勉強する意味は何なんだろう。通学してきている本人 たちだって、はっきりとした答えをきっと持ち合わせて いなかったに違いない。ある生徒は「人間であるため に」とぼつんと言った。当時の私は突き詰めて考えた こともなく、一緒に学校生活を過ごすことだけで精 一杯だった気がする。

あの頃、悠々自適に見えた先輩教員と同じ年齢になった。私はついに生徒にも先輩教員にも追いつけずに最後の年を迎えている。追いつけなかったからこそ、背中を追って頑張れたのかもしれない。今度の正月にも「元気ですか、先生」と彼らは年賀状をくれるだろうか。「結局追いつけなかった」と返事を出そう。





今から12年前の3月。初めて6年生の担任をし、無事に体育館での卒業式を終えた。

教室での最後の学活。27人の子供たちにはなむけの言葉を送った。その直後におどろくべき出来事が起きた。

ある児童の合図で突然みんなが立ち上がった。手には、机の引き出しに隠していたガーベラの花が。まさかのサプライズに呆然とする私に、子供たちは一人ずつそのガーベラを手渡してくれながら、感謝の言葉もプレゼントしてくれた。そして最後に、合唱と自分たちで考えた呼びかけを贈ってくれた。私は胸がいっぱいになり、涙が止まらなかった。

このような素敵なサプライズがいつの間に計画されたのだろうと思い、子供たちに聞いてみた。すると、休み時間に私がいない隙を見計らい、一人を除くクラスみんなで話し合って決めたということだった。ちなみに、除かれていた一人とは、その「問題の休み時間」に私に「最近、友達とうまくいっていないんです。話をきいてくれませんか。」と相談をもちかけてきていた児童だった。その相談も休み時間に私を教室から遠ざけようと子供たちが考えた作戦だったのだ。そうとも知らない私は、「友達関係で悩ませたままで卒業させたくない。」と、真剣にその子の話を聴いていたのだった。やられた。

私は、このように自分たちで主体的に話し合い、誰かのために行動できる自治的集団へと育った27人の子供たちのことを心から誇りに思う。

教育は意図的・計画的な営みである。目標を描き、

それを実現するために4月からしっかりと種をまき、手 入れをしていかなければならない。

しかし、この時の私は、子供たちがここまで素敵な 学級集団に成長していくことは想定していなかった。

4月の学級開きの時に、子供たちに話したことは 「自分の力を高めよう。そして、高めた力で周囲の人 を笑顔に、幸せにしていこう。」ということだった。

そして、とにかく全力で子供たちと向き合った。

運動会で体操服を泥だらけにしながら演技をする 子供たちの姿に感動し、逆上がりが初めてできた子と は一緒に飛び上がって喜んだ。陸上記録会でリレー 選手に選ばれず悔しがる子供のそばで共に涙した。

「彼らと共に笑った 彼らと共に泣いた」というペスタロッチの言葉がある。もちろん、優れた指導技術や経験の積み重ねは大切だ。しかし、その根底にはこの言葉のように教師と子供たちとの感情の共有が必要なのではないだろうか。

12年前は、意図的に種をまいていなかったのだが、今振り返ると一生懸命に子供たちに向き合い、ぶつかっていった「こぼれ種」が芽を出したのではないかと思う。

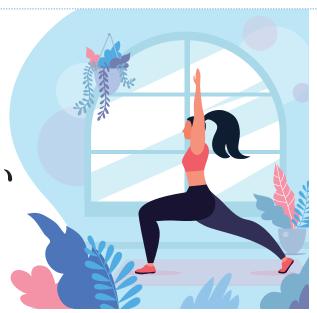
この年以来、今度は意図的・計画的にあの時のような学級を育てることを自身の目標としてきた。これからもより良い学級づくりを追究すると共に、後進にも自身の経験を伝えていきたい。

#### 教職員の健康を応援

健康

第1回

## 日常の疲労を残さない 簡単な方法





## ふっきん ぜんのすけ 腹筋 善之介

1965年大阪府出身。90年代演劇界を代表する劇団「惑星ピスタチオ」の座長/看板俳優として過酷な舞台に多数出演。

連日のパフォーマンス維持のためには、心身のメンテナンスが大切であることに気づく。

その後、スポーツジムのインストラクターとしてストレッチやトレーニングについて学び、肉体を酷使する源心御流中国拳法を体得。整体技術を整体師中川幸徳氏の下で習得。

演出家として子どもミュージカルの演出、プログラミング教育の指導者として 大阪府内の小学校の教壇に立つなど、幅広く活動している。

#### 抜けない疲労感

もう動きたくない、何もしたくないというような疲労を感じられたことはありますか?

それほど疲労しているわけではないとしても、季節の変わり目であるこの時期、気温の変化に体がついていかず、疲労感が抜けないという方は多いかと思います。

私は、長年とても肉体を酷使するようなお芝居を演じてきました。

2時間の舞台で4キロ以上痩せるような肉体的に ハードな舞台を演じる役者にとって、疲労を次の日 に残さないよう回復することはとても大切なことで した。

そんな私に整体を施して支えてくださったのは、整体師の中川幸徳先生。彼からさまざまな整体技術や考え方を教えていただきました。例えば、熱を40度出すと、手を叩いて誉めてくださいます。私はフラフラなのに、先生は「体力があるね!体力が衰えると高熱は出ないからね。上手に経過させれば前よりも元気になるよ。熱が出ている時は動いてもいいけど、熱が冷めたら安静にね。でないと長引くよ」とおっしゃいます。

30年も通って学んだので、今ではその意味がよくわかるのですが、当時は変な先生だと思っていました。

そんな先生から学んだ色んな技術や知恵を、皆様 にお伝えさせていただきます。

#### 体と頭を弛ませる3つのポイント

疲労は、体も頭も弛めないとなかなか回復しません。不安や怒り、認めてもらえない憤りなど感じながら物事をするときに、疲労は特に溜まります。なので、様々な面からの対処法が必要ですが、今回は体、頭を弛ませる3つのポイントをお伝えさせていただきます。

#### 体が弛む、ポイント1 熱々のタオルを使う。

熱湯に浸したタオルをゴム手袋などを使って絞り、 火傷しない程度に冷ましたタオルを背中や肩や顔に のせ、タオルが冷めていくのを感じてください。緊張 しまくっている身体がスーッと弛みます。これは、タオ ルの温度が冷めていく加速度に効果があるのです。 人間の一番敏感な感覚は、音だとよく言われます。 母親の胎内で耳の発達が早くて音を聞くからだと言 われます。しかし音より先に加速度を感じるのだそう です。母親が立ったり座ったり怒ったり笑ったりする 様々な加速度を胎児は敏感に感じているのです。だ から、タオルが冷めていく加速度に敏感に体が感応し 弛んでいくのです。びっくりするくらいの効果があり ます。ポイント1は、「火傷しない程度に冷ました熱々 のタオルをお互いの背中や肩や顔にのせる」という 方法です。



#### 頭が弛む、ポイント2 自分の呼吸に1分間集中してみる。

呼吸というと、吸う方に意識が向きがちですが、吐く方に意識を集中します。一気に吐き切るのではなく、トランペットを吹くかのように、口から細く長く吐いてみてください。呼吸を吐き切る力が出ると、体に力が湧いてきます。吸うときは鼻から自然に吸います。自分の内側に意識を向けると、頭が弛んできます。

ポイント2は、「吐く呼吸に集中して呼吸をする」という方法です。



#### 頭も体も弛む凄技、ポイント3 手を弛ませる。

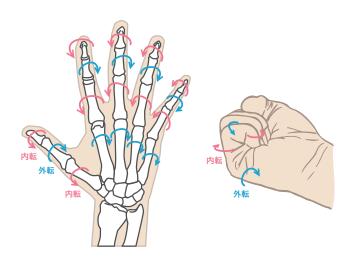
できれば二人で行ってみてください。次ページの図に示しましたが、指の関節ごとに、外転と内転(図を参考にしてください。注:親指は方向が逆です)させて強張りを解くというものです。小指側で言いますと、中手骨は外転、基節骨は内転、更にできれば、中節骨は外転、末節骨は内転させる方向で少し力を入れながら(ぐいぐいと回すのではなく、図の矢印の方向にちょっと力を加えるという感じです)、小指全体を拳を握る時みたいに折り曲げたり、のばしたりするのです(右の図)。鎖の端を回していくと、鎖全体が固まる状態は想像できると思います。その鎖を元に戻すには、回していた方向と反対方向に回さないと戻りません。人間は赤ん坊の時、手足の関節は曲がりくねって



いますが、成長するにつれ筋肉がついてまっすぐに動くよう固められていきます。それを解いて、強張りを無くすという方法なのです。特に手や足の小指を弛めてあげると、頭の緊張が弛みリラックスできます。拳を作るように小指を折り曲げる力は、少し強めで効果があります(外転内転への力は優しく、折り曲げる力は痛くない程度)。他の指も同じ方法で弛めてあげるとさらに効果的です。ポイント3は、「手の骨を、外転、内転させてほぐす」という方法です。

特にポイント3は、難しいかもしれません。まるで人体を使ってパズルをしているかのようですが、初めは一つずつ外転と内転をしながらゆっくり曲げたり伸ばしたりしてみてください。慣れると指先から、内転、外転、内転、外転、というふうに3つの関節を同時に曲げることができるようになります。是非二人で試し合ってみてください。

ここでおまけポイントを2つお伝えします。



#### 心が弛む、おまけポイント 人生で食べ慣れた食物を食べる。

とてもハードな一人芝居の時、疲労困憊し、食欲も無くなっていました。その時、中川先生にアドバイスしていただいたのです。早速母親に、子供の頃よく作ってくれただし巻き卵を毎日作ってもらいました。すると、心にも体にも力が湧いたのです。

人生においてよく食べてきたという食物は、心を弛ませ本来の心の力を取り戻します。どんなに美味しい食べ物であっても、自然食の素晴らしいものであっても、食べ慣れていなければ体にとってはストレスになるのです。心が弛めば疲労しにくくなり、回復も早まります。おまけポイントの1つ目は、「食べ慣れた食物を取り入れる」という方法です。



#### 頭が弛む、おまけポイント 一人になる時間を作る。

携帯電話など見ないで一人になる時間を少し取るだけで、頭が整理され弛みます。でも、食事はなるべく誰かと楽しく食べるようにします。ほんのちょっとした時間の使い方ですが、頭や心の切り替えが上手になります。おまけポイントの2つ目は、「一人になる時間を取り、食事は楽しく誰かととる」という方法です。



いかがでしょうか?習慣的に行えば疲労がなくなり、 リラックスして物事を行えるようになります。是非試し てみてください。

## My Second Life vol.11

## 児童文学作家 をめざして

尾崎 順子 さん〈68歳〉



朝来市図書館の前にある『じろはったん』像の前で。朝来市は、児童文学作家・森はなの生誕地。教師を退職後64歳で日本児童文学者協会新人賞を受賞し『じろはったん』を出版した故郷の先人

生野銀山に竹田城、氷ブ山に代表される1000メートル級の山々、そしてコウノトリをはじめ、オオサンショウウオ、イヌワシ等の希少な生物が息づく兵庫県但馬地域。尾崎順子さんの児童文学作品は、ここに生きる野生動物や人々の暮らしの営みから生まれる。

宝塚市売布小学校で退職の日を迎え、放課後等児童デイサービス等の学習指導員を経て2017年に故郷の朝来市にUターンした。在職時代は、「読み聞かせ」をすることをモットーとしていた。「勤務二校目の小学校から、給食の時間に読み聞かせを始めたのです。給食を早食いしましてね。教室の真ん中に子ども用の椅子を置き、紙芝居から絵本と、教室の隅々まで届くよう声を張り上げました。一緒になって給食を早食いして我先にと絵本をのぞき込む子もいれば、おっとりと給食を食べながら耳だけ傾ける子もいて(笑)。学校や学年が変わっても、子どもたちは心を動かすのです。一緒になってドキドキワクワクしたり、悲しんだり喜んだり。子どもたちとの共体験とでもいうのでしょうか。毎日15分から20分くらい、退職するまで続けました。」

「書くことを仕事にしたい」と漠然と思っていた尾崎さ



文:尾崎順子 絵:浅井郁 氷ノ山に実在する「連樹」を題材にした絵本。 木も動物も命のつながりの中で生きていることを教えてくれる一冊

んは、50歳からカルチャーセンターに通い、児童文学の通信講座を受講した。宝塚市の児童文学仲間に出会う中で、 退職後は児童文学作家を目指そうと心が定まっていった。 「児童文学は向日性の文学。最後は必ず希望で終わる。 子どもたちのために、そういう作品を書きたいと思ったのです。長年読み聞かせをしてきたことも影響しているのかもしれませんね。」

退職後4年経った頃、作品が入選し始めた。2015年に草原賞(日本児童文学者協会北海道支部主催)佳作「光太の川」、2016年と2017年には「のじぎく文芸賞」優秀賞に2作品が選ばれ、詩部門でも佳作に。故郷の朝来市に戻ってから発表した作品は、2018年浜松市森林のまち童話大賞(静岡県浜松市主催)あさのあつこ賞「連樹のものがたり」、2019年日本動物児童文学賞(日本獣医師会主催)優秀賞「満月の夜に」、2020年と2021年には、家の光童話賞(家の光主催)にて佳作「ネギ太と水」、優秀賞「コウノトリとお兄さんとぼく」と続いた。今は長編の作品を構想中だ。

尾崎さんには忘れられない人がいる。二校目で出会った 先輩教師だ。その先輩が退職のときに贈ってくれた言葉 が、尾崎さんの背中を強く押してくれたという。

「平均寿命を生きるとして、男性はあと21年、女性はあと28年生きることができる。28年といえば、教師をやっていた期間とそう変わらない。しかも今までのように子育てや生活のことを心配しないでいい。もう一度新しい何かになれる、やりたいことができる長さだ。だから、やりたいことがみつかったらなるべく早く始めなさい。私は諦めてしまったけれど、諦めないで進みなさい。」

定年は終わりではなく、新しい人生を生きる出発点。今が一番新しいと思って生きていきたい。夢を追い続ける尾崎さんからのメッセージだ。



#### わたしたちの学校自慢

専門高校シリーズ vol.6



#### **千葉県立 松戸向陽高等学校・福祉教養科**

#### 福祉人材を育成する拠点校

昨今ニーズの高まる介護福祉という分野は、専門性の高さに加え、人間の尊厳の根幹に関わる奥深い分野でもある。千葉県立松戸向陽高等学校は、千葉県内唯一の福祉教養科を有し、県内の福祉教育実践校(全12校)の拠点校。介護福祉のプロを輩出する専門校だ。令和4年3月に策定された千葉県「県立高校改革推進プラン」により、令和6年度から実施される「コンソーシアム」の事務局としても計画推進の中心を担う。高大連携に加え、小中学校のキャリア教育の一環として、松戸向陽高等学校の生徒たちが地域の小学校に介護福祉について出張授業を行うことにも注力していく計画だ。

また、行政、企業、特別養護老人ホームをはじめとする地域団体や協議会、大学、小中学校、県内高校、全国福祉系高等学校との連携など、松戸向陽高等学校がもつネットワークは実に広く、活発な情報発信も全国から注目を集めているところである。

高いニーズと地域との連携、そして全国からの熱い 視線は、「人の役にたちたい」という意思をもって入学し た生徒たちの背中を押し、専門性を高めていく。校内の 介護実習室も充実しており、看護師の資格をもつ教師 からは経管栄養法や喀痰吸引を学び、在宅生活を意識 した畳部屋も。車椅子からトイレへの移乗方法などを 学ぶユニバーサルトイレも完備し、高齢者介護、心肺蘇 生法、終末期支援など、介護だけでなく看取りまでを生 徒たちは誇りをもって学んでいる。

令和3年度、開校以来はじめて介護福祉士国家資格 合格率100%を達成(全国平均72.3%)。福祉教養科の 生徒たちは、関東地区高校生介護技術コンテスト千葉県 予選会最優秀賞、第4回関東地区高校生介護技術コンテスト最優秀賞、第6回高校生の体験発表大会学長賞、千葉県教育委員会「魅力ある県立学校づくり大賞」優秀賞を受賞するなど、コロナ禍においても高い評価と成果を残した。令和4年度も関東地区生徒体験発表最優秀賞をはじめ、次々と成果を出している。生徒たちの謙虚に学ぶ姿勢が高い評価を得たことは地域の誇りにもなり、就職も地域の特別養護老人施設や病院から引っ張りだこの人気だ。そして福祉教養科のなかには、3年間の福祉の学びを、介護だけでなく看護や医療、幼児教育に活かすため、高等教育機関に進学する生徒も少なからずいる。

長引くコロナ禍においても、規定の実習時間を確保するために数々の新しい実践の形を生み出してきた。校長の荒井俊郎さんは語る。「実習施設と本校をリモートで結び、生徒が立案した介護計画をもとに施設職員がリアルタイムで介護を実践し、生徒のプランと現実とのギャップをその場で指摘するといった、様々な新しい実習を行いました。VRゴーグルとヘッドホンを着用し、認知症の類似体験をするといった実習も初めてでした。教職員と生徒が一緒になって実践した新しい学びの形は、ウィズコロナ、そしてアフターコロナでも、社会問題を解決する福祉教育に役立っていくと確信しています。」

経験豊富な上級生が下級生を導く「シスター制」や、 実習に行く前の全員での「実習出発式」など、異学年の 生徒間や、生徒と教職員の関係が、とても協力的で明る い松戸向陽高等学校。教職員も常に知恵を出し合い助 け合う。この学び舎で育つひまわりのような生徒たち が、今日も笑顔で実習に励んでいる。



「シスター制」によるシーツ交換実習の様子



福祉教育拠点校としての役割を推進する 荒井俊郎校長

## ジブラルタ生命は未来を担う子どもたちを応援しています。

ジブラルタ生命では、現在、教職員の皆様向けに2023年版『夢カレンダー』を作成しています。

毎月のカレンダーデザインには、大好評をいただいている、特別支援学校・特別支援学級に通う子どもたちの 素敵な絵画や造形を掲載しています。子どもたちの夢や希望がたくさんつまった『夢カレンダー』に、ご興味の ある方は、2022年11月末迄に弊社の学校担当ライフプラン・コンサルタント(LC)までお問い合わせください。

## カレンダー』 進呈!!





裏面は、予定の 書き込みも出来る シンプルデザイン!

使い方は 自由自在!

『夢カレンダー』とは…

特別支援学校の子どもたちの絵画や造形を 毎月のカレンダーデザインにした、 とっても素敵なカレンダーです!

#### ジブラルタ生命は未来を担う子どもたちを応援しています。



ジブラルタ生命がお届けする





新規ご契約



ベルマーク付きで日本PTA全国協議会の推薦商品となっている生命保険商品は ジブラルタ生命が業界初&業界唯一です。(2022年4月現在)

●2004年7月…ベルマーク付き生命保険を生命保険会社で初めて販売開始。 ●2010年10月…生命保険商品として初めて日本PTA全国協議会の推薦取得。



子どもたちの夢と希望を応援する [Magic of the Dream]

子どもたちの『夢を叶える力』を育む"感動"や"驚き"を得られる体験をプレゼントし、『希望にあふれる未来』 へと繋ぐ"架け橋"となるプログラムを全国各地で実施します。各活動には、ジブラルタ生命の社員がボラン ティアスタッフとして積極的に関わり、子どもたちにエールをおくります。

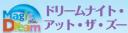


ジブラルタ生命特別協賛

ドリーム・スクール・ Dieam キャラバン

全国の小学生を対象に、47都道府県をキャラバンし ていくプログラムです。





来園者をお・む・て・な・し 障がいのある子どもたちとそのご家族を動物園や水族 館に招待し、気兼ねなく楽しいひとときを過ごしてもら う国際的なイベントです。



ボランティア・スピリット・アワード ~未来を描くチカラ~

ボランティアに取り組む中学生・高校生を応援する

SDGsに関する取り組み ~持続可能な社会の実現に向けて~ ジブラルタ生命は事業 活動および社会貢献活











ジブラルタ生命保険株式会社は、公益財団法人日本教育公務員弘済会の 共済事業(提携保険事業)の提携会社として、70年以上にわたる提携を 通じて教職員の皆様の福祉向上をお手伝いさせていただいております。

https://www.gib-life.co.jp/

ジブラルタ生命検索

(本広告の掲載内容に関する問い合わせ先) ジブラルタ生命保険株式会社 提携団体チーム TEL:03-5501-6520

動を通じて、SDGs達成 に向けた取り組みを 行っています。

## 2022年2月1日より 日教弘クラブオフに変わりました福利厚生サービスが 日教弘クラブオフに変わりました

日教弘クラブオフへのログイン方法

#### STEP 1 日教弘クラブオフの専用ホームページへアクセス。

スマホでアクセス



パソコンで アクセス

https://www.club-off.com/nikkyoko/

#### STEP 2 ログインIDとパスワードを入力してログイン。



#### ログインID

会員証に記載されている「支部コード(2桁)」 +「会員番号(8桁)」計10桁の半角数字

#### 初期パスワード

- ご自身の生年月日(半角数字8桁)
- ※例:2003年4月15日生まれ→20030415
- ※初回ログイン時にパスワードを変更いただきます。

#### さらにログイン後に

#### こんな方法でも

クラブオフアプリを ダウンロードして、 もっと便利に!







※Apple および Appleのロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc. のサービスマークです。

※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

#### 12/1(木)<sub>まで</sub> 早割!

クラブオフ会員限定オンラインショッピング「お買得ソクホウ」 お歳 **墓やご白宅用にごちそうをお届け** 



ボイルずわいがに 半むき身(2kg)

一般価格17,820円→11,980円!

※画像はすべてイメージです。



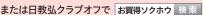
京都しょうざん 和洋おせち「華宴 三段重」

一般価格21,000円→16,800円!

この他にも商品は多数! 詳細はこちらから

#### お申込み方法

日教弘クラブオフにログイン後、 こちらの二次元コードを読み取り▶



詳細ページにて 下記ボタンを選択。



こちらのバナーを 選択ください。





※掲載内容は2022年9月現在の情報です。価格や在庫状況など、

最新の情報は日教弘クラブオフホームページをご確認ください。

0800-919-6189まで。 通話料無料 営業時間10:00~18:00(年末年始除く)

広告

●東京海上日動は、公益財団法人日本教育公務員弘済会の福祉事業「教弘まなびやスーパープラン|「教弘フルガード|「教職員収入ロングウェイサポート」の引受保険会社です。





## 東京海上日動

www.tokiomarine-nichido.co.jp

To Be a **Good Company** 

#### 芸術系4学科 明るく、アットホームでエッジの効いた県立高校

さいたまけんりつげいじゅつそうごうこうとうがっこう 埼玉県立芸術総合高等学校

※表紙写真:芸術系4学科で学芸を共に高め合う



〈美術科〉 油彩画・日本画・ビジュアルデザイン・彫刻・クラフトデザイン



**〈音楽科〉** 声楽・器楽・合唱・吹奏楽

本校は美術科、音楽科、映像芸術科、舞台芸術科の4つの芸術系の学科のみで、普通科を置かない埼玉県立の高校です。さわやかな風がそよぎ光あふれるキャンパスに充実した設備・機材を備え、各方面の第一線で活躍する70名を超える非常勤講師を含む熱意あふれる多彩な講師陣の指導が行われています。本校は1学科1クラス、学年4クラスのアットホームな学校で、他の芸術分野の生徒との交流で感性を高め、自分の芸術の能力・技術を思いっきり伸ばしています。

また、全体の3分の2を占める一般科目の学習指導にも力を入れており、芸術で養った表現力、コミュニケーション能力を発揮して社会で活躍する人物を育成しています。



〈映像芸術科〉 CG・写真・映画など プロ仕様の機材使用



**〈舞台芸術科〉** 演劇・バレエ・ダンス・日本舞踊など

〒359-1164 埼玉県所沢市三ヶ島2-695-1 【鉄道・バス】西武池袋線「小手指駅」下車。

南口から西武バス約15分「芸術総合高校」下車、徒歩約5分

【 自 動 車 】 首都圏中央連絡自動車道「入間IC」から約8分





#### 日教弘マークについて

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 <略称: (公財)日教弘 > は、 都道府県を含む総称を「教弘」としていることから、 アルファベットの「K」がそのイニシャルです。

「K」を中心にした楕円形は、日教弘本部・支部が一致協力して事業推進していることを象徴しています。 全体のイメージは、未来への飛躍を展望したものです。

※2022年、(公財)日教弘は設立70周年です。



公益財団法人 日本教育公務員弘済会<略称:(公財)日教弘>の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



公益財団法人 日本教育公務員弘済会 https://www.nikkyoko.or.jp